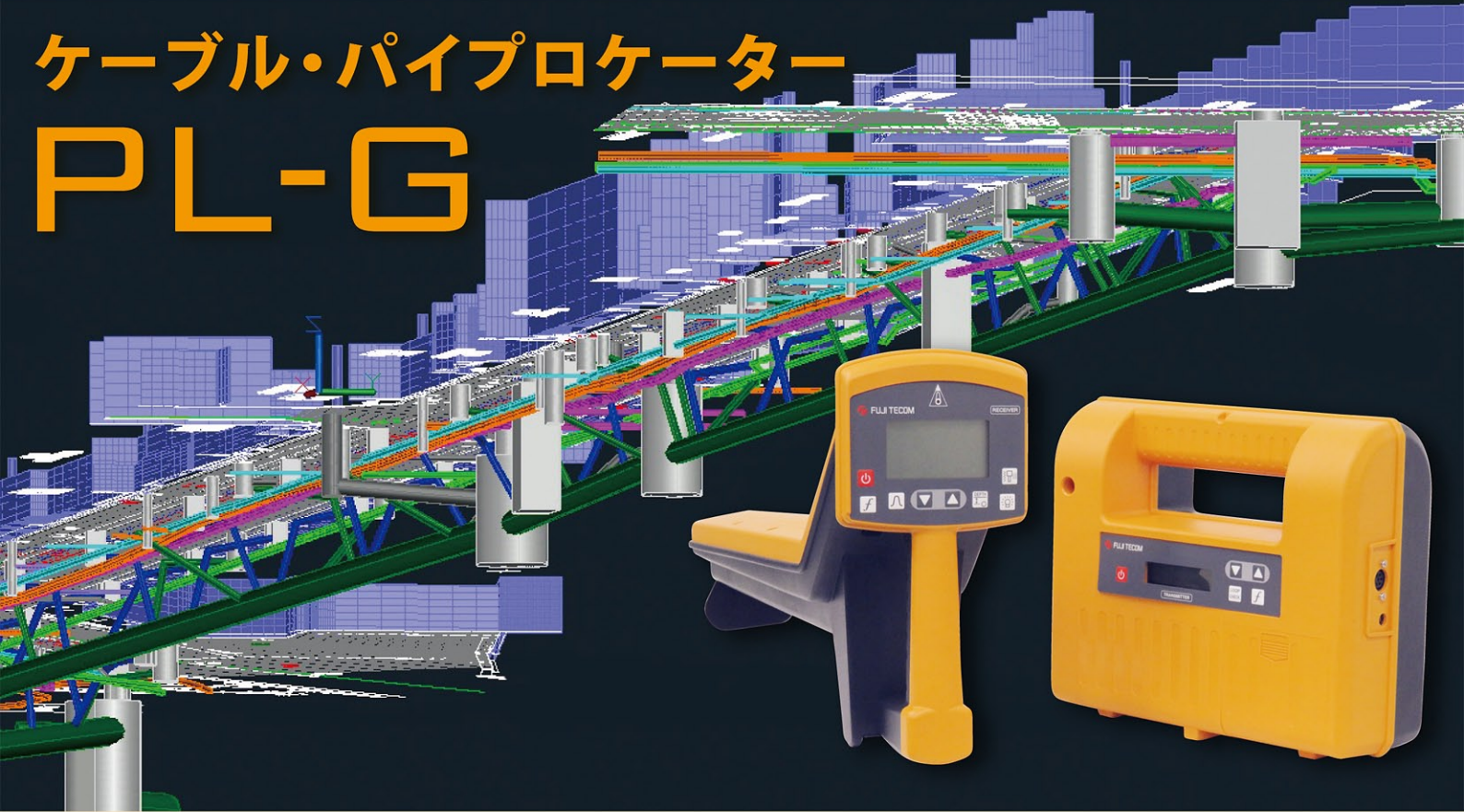


地中の状態がより詳しく見える

見えすぎる最新機種をさらにサポート

ケーブル・パイプロケータ PL-G



ケーブル・パイプロケータとストリームCを併用することでより高深度・高精度に

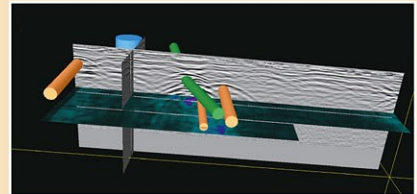
ケーブル・パイプロケータ< PL-G >とストリームCを併用することで目的管の追跡探査や、金属・非金属の判別をより精度よく検知する事が可能。管が密集している場所などで目的管の検知に威力を発揮し、最大5mまでの高深度探査が可能となります。

▼ ケーブル・パイプロケータ

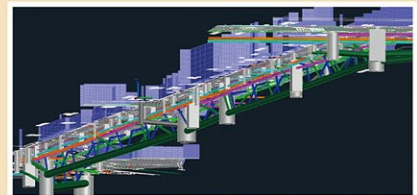
▶ ストリームC



● 成果図比較



↑ ストリームC 調査のみ



↑ PL-G、ストリームC 併用

※ケーブル・パイプロケータ< PL-G >は電磁誘導法を測定原理とする探知機です。金属管やロケータリングワイヤー付の非金属管を精度良く探知することができます。ロケータリングワイヤーが付いていない塩化ビニール管等の非金属管や空洞は探知できません。

特長①

管の位置が振動
でわかる

特長②

最大5mまでの
高深度探査が可能

特長③

ストリームCとの
併用でより高精度に

特長④

インフラ維持管理の
業務に力を発揮します

